

人工知能技術コンソーシアム 2024 年度事業計画書



目次

1. 2024 年度の計画.....	2
2. ワーキンググループ（WG）	3
3. コンソーシアムの運営.....	4
4. 年間スケジュール（予定）	4
5. 収支予算.....	5

1. 2024 年度の計画

我が国が掲げる Society5.0、サイバーフィジカル社会の実現、デジタル変革(DX)の推進を目指し、人工知能技術や IoT・ビッグデータ活用、デジタル変革(DX)による課題解決に関心のある複数の企業や地域の関係機関を集め、全体会議やテーマごとの集会においてビッグデータを活用したデジタル変革(DX)推進プロジェクトや人工知能技術の活用事例(ユースケース)、動向の共有、意見交換、コンテストの開催及び協働プロジェクトの構想や実証結果の報告を行う。また同じ関心を持つメンバーから構成されるワーキンググループ(WG)を設け、各 WG 内で実証プロジェクトの立案、試行、協業を進めるなど、共創的価値創出を促進する。

2024 年度は、各 WG や地域拠点となるグループの相互作用を促進するためのオンライン情報基盤を併用しながらリアルでの活動を積極的に展開する。会員組織間での共創的価値創出をより加速させるとともに、AI 技術やビッグデータを用いたデジタル変革(DX)プロジェクトを定着させるための運用技術や価値創出、価値共創のプラットフォーム化を目指す。具体的には、多様な業種により構成された WG の中で、共通の課題を共有したメンバーが集まり、協働プロジェクトチームとして活動し、実データ収集と技術シーズとのベストマッチング、価値あるユースケースとサービスやビジネスモデルの計画、ワークショップやコンテストを通じて具体的なアクションプランを構想、実施し、さらに振り返りとリフレームを繰り返す独自の метод論に基づき活動を展開する。このアクションプランを実施した実証結果を得られたデータを分析、モデル化して効果を評価して報告し、他の WG や地域のグループが参照できるような「リファレンスモデル」を集積することで、AI 技術の社会実装、デジタル変革(DX)推進モデルの水平展開、加速度的普及を目指す。このようにして得られたコンソーシアムの活動成果は地域支部 WG におけるセミナーや、公開シンポジウム、Web ページなどを通じて外部発信し、人工知能技術の社会実装、Society5.0 の実現、社会や産業のデジタル変革推進に向けた取り組みとして認知度を高め、普及を促進していく。

2.ワーキンググループ（WG）

各 WG は会員から構成メンバーを選出し、活動計画、予算案について運営委員の承認を得て活動を開始する。現在予定している WG は以下の通り。必要に応じて新たな WG を追加することもありうる。

2024 年度（22WG）

- ・ Human Life WG
- ・ データ・知識融合 WG
- ・ データプラットフォーム WG
- ・ ものづくり WG
- ・ AIリビングラボ WG
- ・ AIツール WG
- ・ データマイニング WG
- ・ ユースケース WG
- ・ 医療・ヘルスケア WG
- ・ 社会課題解決 WG
- ・ 深層学習 WG
- ・ サイバーフード WG(地域連携 WG と合同開催)
- ・ 観光 WG
- ・ 教育 WG
- ・ AI サービスシステム WG
- ・ Human Resource WG
- ・ バリューデザイン WG
- ・ 関西支部 WG
- ・ 東海支部 WG
- ・ 神戸支部 WG
- ・ 九州支部 WG
- ・ 地域連携 WG

3. コンソーシアムの運営

本コンソーシアムの運営委員会は以下から構成される。適宜追加されうる。

会長：本村陽一（産業技術総合研究所）

副会長：豊田俊文（産業技術総合研究所）、武井明則（PwC ビジネスアシュアランス）、松岡竜大（ライズ・コンサルティング・グループ）、大江規之（みらいワークス）

運営委員：金子奈美（株式会社メディヴァ）、鶴川健太郎（セック）、黒田由加（三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング）、田島史也（PwC ビジネスアシュアランス）、小林泰之（聖マリアンナ医科大学）、石橋麻希（聖マリアンナ医科大学）、林兵馬（神戸大学附属中等教育学校）、安松健（大阪教育大学）、猪谷誠一（博報堂）、中野伊吹（大和ハウス工業）、岩本圭介（NTT データ数理システム）、山本和寛（NTT データ数理システム）、湯浅麻紀子（NTT データ数理システム）、石田和宏（クリアタクト）、梅崎猛（セゾン情報システムズ）、杉山邦洋（ブイシンク）、上原将司（アシストネット）、高橋秀明（アシストネット）、片山 敏弘（メディカル DX リサーチ 合同会社）、村井浩一（システック井上）、井上貴夫（システック井上）、大和田智之（ウィルグループ）、佐藤優介（慶応義塾大学）、宮下修（ジェイ・フェニックス・リサーチ）、西田昌弘（大阪商工会議所）、倉骨彰紀（大阪商工会議所）、狩野恒一（コベルコ科研）、竹下竜介（神戸商工会議所）、片山善寛（アシスト）、伊藤久司（東海ソフト）、渡辺健司（立命館大学）、山下和也（産業技術総合研究所）（順不同）

事務局：宮本亜希（産業技術総合研究所）、陣内季子（産業技術総合研究所）

～2024 年 5 月現在～

4. 年間スケジュール（予定）

全体定例会 ＊詳細は別途 HP の新着情報に掲載

- ・ 第 1 回～ 第 3 回全体定例会（開催日未定）
- ・ 総会、第 4 回全体定例会（3 月）

外部向けイベントの開催予定

- ・ WG 見本市
- ・ 各 WG 主催のオープンイベント

5. 収支予算

2024 年度予算は下記表の通り。

(2024年4月12日現在)

費目	金額	備考
収入		
会費	9,900,000 円	100,000 円×99口
合計	9,900,000 円	
支出		
WG 活動費(加速費を含む)	2,263,000 円	内訳は次ページ別表に記載
運営費(人件費、物品費、役務等)	7,637,000 円	
合計	9,900,000 円	

別表. WG 活動費

2024 年度 WG 予算計画	計画予算 合計	<内訳> 旅費・宿泊 費	<内訳> 会議・イベ ント費	<内訳> 研究・開発・ 実証費	<内訳> 備品・機材 購入費	<内訳> 計算機利用 料
1.Human Life	155,000	31,000		120,000		
2.ものづくり	62,000	62,000		0		
3.社会課題解決	0	0		0		
4.ユースケース	0	0		0		
5.医療・ヘルスケア	210,800	0	60,000	84,000	30,000	30,000
6.サイバーフード	0	0	0	0	0	0
7.観光	0	0	0	0	0	0
8.教育	186,000	186,000	0	0	0	0
9.データ・知識融合	403,000	93,000	0	300,000	0	0
10.データプラットフォーム	0	0	0	0	0	0
11.データマイニング	0	0	0	0	0	0
12.AIツール	0	0	0	0	0	0
13.AIリビングラボ	310,000	0	30,000	270,000	0	0
14.深層学習	124,000	31,000	0	0	0	90,000
15.関西支部	254,200	37,200	210,000	0	0	0
16.九州支部	46,500	21,700	24,000	0	0	0
17.東海支部	248,000	0	120,000	120,000	0	0
18.神戸支部	62,000	62,000	0	0	0	0
19.AI サービスシステム	62,000	62,000	0	0	0	0
20.Human Resource	0	0	0	0	0	0
21.バリューデザイン	0	0	0	0	0	0
22.地域連携	139,500	139,500	0	0	0	0